

# AMDA 菅波代表にガリ賞

## 国連大で 授与式 世界平和に貢献評価

世界平和に貢献している研究者らに贈られる「ブトロス・ガリ賞」の授与式が十一日、東京・神宮前の国連大学であり、岡山市に本

部を置く国際医療ボランティア団体・アジア医師連絡協議会（AMDA）の菅波茂代表（右）同市檜津二五人が受賞した。



授与式では、ガリ事務総長の代理のクルグリーノ・デソウザ国連大学長らが菅波氏らに賞状と賞金一万円、記念メダルを贈った。

日本人として初受賞の菅波氏は「アジアのNGOとし

ての活動が認められ大変名譽だ。世界の人道援助にこれからも貢献していきたい」と話し、十月六日から三日間、アジア太平洋緊急救援フォーラムを岡山市で開き、環太平洋地域にネットワークを広げていく構想を明らかにした。

同賞は、国連の活動支援組織・国連支援交流財団（本部・ニューヨーク）がガリ事務総長の意向を受け、九二年に設立。同事務総長の名前を賞の名称とした。人類的の存続、福祉などの分野

で国際的成果を挙げている人に授与し、昨年から毎年一回、世界五地域から各一人を選んで表彰している。

AMDAは八四年に発足したNGO（非政府組織）。世界各地での民族紛争や自然災害に伴う難民や被災民に対して、医師らを現地に派遣し緊急救援医療活動を展開、阪神大震災でも積極的に活動した。国連認定NGOとしての資格もこのほど与えられた。

受賞理由について同財団は「ルワンダをはじめ紛争地域への医療チーム派遣は、国際的・人道的な平和活動として大いに評価できる」としている。

他の受賞者は、アイスランドの地熱エネルギー研究者、フランスのコンピュータ科学者。